広報 いまかね

技能をみがき産業の開発に努め豊かな町にいたしましょう。（町民憲章より）



ことしの産米出荷13万俵

今金ライスセンターでは、ことし出荷された新米の貨車積みに大わらわ。天井まで積み上げられた南京袋は見るからに量感いっぱい

道南の米どころを誇る本町の今年の作付面積は1,830ヘクタール、出荷数量は約13万俵と昨年より約1万俵増

心配された冷害もなくまずは予想外の豊作といえそうですが、苦労の大きかった今年の作況をかえりみて、計画的な農作業と長期的な生活設計を立てたいものです。

'74年
12月号
No. 198

最大の敵、路上駐車



ことしの除雪計画

交通網の確保に全力

ぜひご協力を

早くも本格的な冬将軍がやってきました。長い冬の生活を住みよくするため、町では開発建設部、土木現業所とともに交通網の確保に全力をかたむけます。

町道は約八十三キロ

道南では一番積雪が多い本町にとって、交通網の確保は、みなさんの生活を豊かにし、安心して生活してもらうためにも欠くことのできない問題です。

町では、みなさんの要望をできるだけ取り入れようと、毎年機動力の整備を図って除雪路線をふやしています。

ことしも、町有のグレーダー、ショベルローダー各一台、除雪トラック三台をフル動員するほか、タイヤショベルの借り上げにより民間委託路線の充実を図るほど、昨年の延長七十七キロから八十三キロと大幅にふやしました。

また、市街地や国、道々に接続する路線、通学路など大雪のとき優先的に除雪する一級路線とその他の二級路線に分け、効率的に運行します。

除雪路線は別表のとおりですがことし加えられた路線は、花石地区の旧道、駅前線、学校前、花里線と豊受築堤線、神丘中間線、田代線、大原線などです。

国道は二車線を確保

さらに、昼夜とも二車線を確保する国道二七七号線の三十三キロをはじめ、道々八雲―今金線は、開発建設部が寒冷の除雪センターを基地にして行い、今金―北桧山線、旭台線、鈴岡線、金原線は土木現業所で強力に推進されます。

障害は路上駐車

除・排雪作業の最大の障害は路上駐車です。除雪する道路には、駐車したり物を置かないようにしてください。吹雪の朝などは駐車していることがわからず、除雪による事故が起きがちです。

やむをえず置く場合には、必ず赤い布などで表示をしてください。

なお、市街地の昭和町通り、農協通り、旭町末広町通りなどは町内会で駐車や運行速度の自主規制をしています。冬期間は、特に交通事故の原因になりますので、みんなで協力したいものです。

また、除雪機械は大型化しておりたいへん危険です。子どもの路上遊びや作業中の除雪車のそばに近寄らせないようにしてください。

キメ細かい除雪はみなさんの協力を

除雪作業を能率的にキメ細かくするためには、なんといっても地域のみなさんの協力をいただかなければなりません。

除雪は機械で行うため、戸口や支線分岐点をふさぐことがあります。このような雪を再び車道にもどさないでください。また市街地の家のまわりや小路の雪は、町内会や近所の方々が協力し合って処理するようにしてください。

雪捨て場は昨年と同じく今金橋東側五百㍍の場所（南栄町通りつきあたり堤防の河川敷地）です。

半年にわたり雪におおわれる生活をみんなで協力しあい暖かい春を迎えたいものです。

町道の除雪計画路線

路線名	延長
イルエ線	4,609m
神丘11号線	3,272
神丘6線	2,182
神丘10号線	2,182
神丘10線10号線	1,800
神丘2線7線	600
神丘5線	546
神丘4線	1,092
神丘13号線	500
神丘9号線	540
神丘8号線	800
神丘中間線	817
御影沢線	1,500
下川マップ場線	1,915
種上カイ停車場線	3,350
稲川種線	650
稲穂拓岸堤線	165
金田又川井線	1,615
豊春代代左岸線	2,300
幾田代中央線	1,100
八八大原黄金線	1,700
大畑高原台線	2,200
黄濁沢台線	2,100
白光高川石台線	2,700
美美駅学里佳線	4,365
忠花利別旧市街線	1,000
花花志石前線	450
花花石石線	3,052
今金石金線	1,400
	3,100
	1,100
	3,000
	1,550
	2,000
	1,700
	2,700
	1,980
	1,700
	700
	350
	66
	120
	1,360
	1,400
	10,386
計	83,714m

日ごろから健康診断を

冬に多い脳卒中、心臓病



家族ぐるみで受検する成人病健康相談（11月15日田代・稲穂地区）

最近全国的な傾向として、成人病による死亡割合が増加し、中でも脳卒中は死亡原因の第一位であり、四分間に一人の割合で死亡しているといわれています。

町の死亡統計をみますと、成人病（脳卒中、心臓病、がん）による死亡が全体の六六%を占めており、全国平均よりはるかに高い数字になっています。

この成人病は、働き盛りの四十歳前後や老人に多く、自分で気づかないうちにからだを犯す病気なので、健康なうちから予防して早期発見することがたいせつです。

町では地区ごとに成人病健康相談を実施しておりますが、とくに血圧に異常があると思われる方々が多数発見されています。

血圧は測定する際の諸条件により、そのつど相違がありますので一度だけの測定で自分の血圧値は決められません。

そこで、町では自分の健康状態がひとめでわかるように「血圧手帳」を交付することにしました。

これは、血圧値、身長、体重値、尿検査値をそれぞれ測定したときに記録するもので、定期検査の際の保健指導や自己の健康管理に役立てるものです。

また、成人病予防の一環として、みなさんの健康増進を図るため、十二月から毎月第二水曜日午後一時から三時まで町民センターで「一般健康相談室」を開設しています。

これは、成人病の下地といわれる高血圧、肥満を予防し早期発見につとめるためで、健康管理上の心配ごと相談も行います。気軽に利用してください。

これからは寒さがきびしくなるにつれ、脳卒中や心臓病が起こる危険性が大きくなってきます。

特に、お年寄りは次のことに十分注意しましょう。

▽急な温度の変化を避ける。
▽ふろはぬるめの湯にゆっくりと
▽十分な睡眠と休養をとる。
▽便通を整える。
▽自分に適した運動をする。
▽定期的に検診を受ける。

お酒は適量に

寒さを防ぐには、まず十分な栄養をとって、からだの内側から温めるのが一番いいようです。それには肉類やチーズなど、良質のタン白質が効果的だといわれています。

よく、男の人は「寒いからいっぱいやろう」と、お酒にカロリーを求めるようですが、たしかにお酒はカロリーはあっても飲んだ本人の皮膚表面からの熱の放射がはげしくなるので、かえってマイナスになるということです。

これから年末年始にかけて、どうしてもお酒を飲む機会が多くなります。

そこで、気をつけなければならないことは、お酒の飲みすぎからくる病気です。肝硬変患者の五〇%以上が、この病気になる以前に相当量のお酒を飲む習慣をもっていたという臨床例があります。

しかし、これは絶対的な原因ではないといわれながらも、肝硬変が、多量にお酒を飲む人に多いことは事実のようです。

四十歳は人生の曲り角

社会保険事務所では、中小企業に働いている加入者やその家族のうち、四十歳以上の方に成人病予防検査をおすすめしております。

明日は我が身です　毎年一回は検査を受け安心して毎日を過したいものです。

▼実施期間　昭和五十年三月まで
▼医療機関　今金町国保病院
▼検査内容　問診、理学的検査、血圧測定、胸部レントゲン間接撮影、心電図検査、検尿、血球容積値検査、血糖検査、肝機能検査、胃検査、子宮がん検査を約半日で行います。
▼受診者負担額　千円
▼申し込み　役場福祉課国保係

ありがとう

献血功労者

〝愛の献血〟は、町民のみなさんの理解と協力で献血車による採血率も上昇しており、多くの尊い生命が救われています。

このたび、第十回献血運動推進全国大会が七月愛知県で開かれ、その席上、今金町献血運動推進協議会は、献血思想の普及啓発に努め献血の推進に寄与した功績が認められ、厚生大臣から表彰状が贈られました。

また、十一月二十一日日本赤十字社から十回以上献血に協力した次の方々に銀色特別社員章が贈られました。

吉田辰雄、田中幸作（八幡町）平原昌美（末広町）芳賀鈴夫（栄町）村上静枝、松岡俊弘、重村栄吉（昭和町）池田常教、村端鈴子（御影）田中忠（曙町）白田壮二（大和町）加藤菊蔵（高美町）菅原啓治（本町）渡部安夫（東町）今野邦夫（南栄町）海谷美紀子、田村昭男（日の出町）

◇感謝します◇

今金中学校二年A組のみなさんから歳末助け合いにとバザー収益金七千五百五十二円が寄付されました。

健康で明るい生活を

みんなで考えよう

生きがいのある老後



体力の増進に積極的な今金老人クラブ

社会の老齢化は急激な勢いで進行中。現在の老人は全人口のほぼ一割。今から三十年後、つまり現在の青年層、中年層が老年期を迎えるときには二割に達するといわれています。

これは、本町でも例外ではありません。

そこで、現在の老人がかかえる問題や、これからの老人福祉対策はどうあるべきか、長くなった老後を楽しく生きがいのあるものにするにはどうすればよいか、みんなで考えてみましょう。

ふえる高齢化社会

これからの老人問題は高齢化社会と核家族化現象を抜きにして考えられません。その理由の一つとして、戦後医学の進歩、食生活の向上などにより平均寿命は著しくのびており、人口のかなりのパーセンテージをしめるようになったこと。もう一つは、都市への人口集中、住宅事情などによって核家族化が進み、かつては家族と同居していた老人が、住むべき場を失う傾向に置かれている。つまり、戦後の経済成長からとり残され弱者としての老人が次第に数を増しつつあるという社会構成上問題は深刻な様相をしめしています。

国の推計では、昭和五十年には六十五歳以上の老人は全人口の七・九%を占め、昭和九十年になると、何と一六・九%になるとみられています。

今金町でも昭和四十五年に六十五歳以上の人は七百八十五人と、総人口の七・六%に達しています。

このことはいま谷間にいる老人をどう守っていくかという当面の問題だけではなく、私たちの身近な問題としてみんなが真剣になって種々の手だてを考えていく必要があるのではないでしょうか。

健康が第一

長生きをするのは大いにけっこうなことですが、お年寄りをとりまく環境はますますきびしくなるものが考えられます。

それはまず、健康のことが考えられます。

（国勢調査）　年齢別人口動態

年次	総数	0～14歳	15～59歳	60歳以上
昭30	12,528 (100%)	4,858 (38.8)	6,819 (54.4)	851 (6.8)
昭35	12,439 (100%)	4,292 (34.5)	7,166 (57.6)	981 (7.9)
昭40	11,242 (100%)	3,519 (31.3)	6,654 (59.2)	1,069 (9.5)
昭45	10,260 (100%)	2,752 (26.8)	6,348 (61.9)	1,160 (11.3)

老人福祉対策の現状

それでは、現在、町や国が老人福祉対策として、どのような福祉行政を行っているか、その主なものをあげてみましょう。

健康を守るため

▽健康診査

町民の健康管理を図るため保健婦三名による一般健康相談、成人病健康相談、脳卒中在宅者の訪問指導、六十五歳以上の老人健康診査、など病気の予防と早期発見に役立てています。

▽医療費の無料化

七十歳以上の方全員が無料で診察、療養できるわけですから安心う若い家族との別居生活の増加や社会に出る機会が少なくなったりあるいはめまぐるしく変化する現代社会との意識のズレなどのため孤独感がおそって来ます。

これら、健康、経済力、孤独感が、高齢者になればほとんどの人が不安として抱くことではないでしょうか。

そこで、長くなった老齢期を、いかに健康で、いかに生きがいのあるしあわせなものにするかを若いころから日常生活のなかでしっかりした意志と自覚をもっていくことが必要となってきます。

また、長い間郷土の発展とために貢献し、豊かな生活体験をもったお年寄りを若い人がたいせつにすることはもちろん、お年寄り自身も「もう、としだから」という消極的な老後の意識を改め、長い間に身についた生活の知恵を生かしてもらいたいものです。

経済不安をおぎなうため

▽年金制度

老後の生計維持のために、最も重要な施策は、厚生年金、国民年金などの年金制度の充実ということがあげられます。

たとえば、国民年金では、夫婦で月額五万円を目標に、本年九月から新しく物価スライド制を導入して、インフレ、物価高に対応しできるだけの年金支給をめざしています。

また、七十歳以上の方を対象とした、老齢福祉年金の制度も老後の経済保障の一つです。

▽ねたきり老人介護手当

ねたきり状態にある老人を介護している家庭の労苦は、並大抵ではありません。このため常時介護を要する世帯主で、家庭奉仕員の派遣されていない者に対し、月額二千円の手当を支給するものです。

▽老人居室整備資金の貸付

快適な生活環境づくりに役立てようと、お年寄り専用の部屋を増改築する際に必要な資金を融資する制度です。

孤独な心をやわらげ生きがいをみいだす

▽老人クラブの育成

町内には十一の老人クラブが結成され、六十歳以上の会員六百二十人は単に語り合い孤独からのがれようというだけでなく、最近では「自分たちの手で生活を社会を楽しくし、生きがいを見い出そう」という積極的な姿勢に変わってきています。町でも、運営や活動に対して助成し、よりよいクラブに育ってもらいたいものと願っています。



▽特別養護老人ホーム

明年四月に開園されます社会福祉法人「豊寿園」は、六十五歳以上で身体や精神に障害があり、日常の食事や用便にも不自由をしている人が入園できます。

一室六人のベッド室が八室、二人用が一室で、広い娯楽談話室、特別浴室、機能回復訓練室などで不自由なからだを回復させながら楽しく生きがいのある生活をしていただける施設にします。

▽福祉相談員

老人問題についての身近な相談相手として、町の老人福祉相談員に、友善幸次郎さん（樋川）がおります。生活上のこと、老人クラブのことなど、なんでも遠慮なく相談してください。

家庭での愛情を

以上、老人問題に対して現在町などが行っている福祉活動の主なものをのべてみましたが、決してこれだけで満足すべきでなく、さらに多面的に、充実した内容の施策を求めて行く必要があることはいうまでもありません。

町では福祉政策を町政の最重点として十分配慮して推進していますが、苦しい財政のなかでお年寄りが本当に望んでいるのは何なのかを正しくとらえ、時代の流れにそった積極的、前向きの施策をさらに強く打ち出そうとする姿勢を持ちつづけています。

しかし、このようなお年寄りに対する思いやりは町民みんなの協力が必要ですが、とくに家庭での愛情、いたわりの気持ちが安心して生活してもらう最もたいせつなことと思われます。また、お年寄り自身の自覚に負うことも多いということも考えなければなりません。

11月13日町民センターで開かれた老人福祉大会は二百三十人が出席

74歳のおばあちゃん。よく働くおばあちゃん。長いきしてほしいおばあちゃん



今小6年生
水野広子さん
（末広町）

いま、おばあちゃんは、親せきのおばさんとつけものをしている。そのときのおばあちゃんは楽しそう。どうしてかなあ！私は、そんなことをしているといやになってくるのになあ。

それは、いまお母さんが入院しているので、おばあちゃんは朝早くから夜おそくまで仕事をしているのに、つけものなんかしてからだがこわくないのかしら。

十一月十七日は、おばあちゃんの誕生日。75歳、なにをかってあげようかなあ。去年はくしをかってあげたから、今年はたべ物がいいようだ。

私とおばあちゃんは、よくけんかをします。どうしてやるのか私も不思議におもう。おばあちゃんはだいじにしなくちゃいけないっていうことをしっているのに、ついしちゃう。

夕食のだんらんは、おばあちゃんを中心に話をしています。

私たちが、ぜいたくをするとおばあちゃんの小さい頃のことを言って、やめなさいと言います。その中には、私たちがむだ使いをすると「お金は空からふってこないし、お金のなる木があるんでないんだよ」みんなおとうさんたちが働いたお金だよ」と言いぐせのように言います。

だけど、おかしやおやつをかならずくれる〝やさしいおばあちゃん〟〝長いきしてくださいおばあちゃん〟

（11月13日老人福祉大会から）

!!温泉が出たぞ!!

ただ今 湯質分析中



町民みんなが期待していた種川の温泉ボーリングは二百三十㍍地点のゆう出で三十二度の温泉を利用することになり、難航した工事も無事完了しました。

先月号でお知らせしましたが、三百三十㍍で花こう岩盤に突きあたり高温の温泉は見込みがないとして今後続行するかどうか議員協議会で話し合い、計画どうり五百㍍まで掘るべきだとして工事が続行されていましたが、その後、掘さく能率一日二㍍の難工事で進み三百九十㍍地点で削岩不能になりいよいよダイヤモンドによる硬岩対策が必要となりました。このため、地下資源調査所では再度工程を検討した結果「今後掘さくを進めても、この岩質が変ることはない。三百五十㍍附近から岩質は硬く温度の上昇率がますます悪くなってきている岩に熱の移動をもたらす亀裂、および流体の存在する可能性がきわめて少ないことを示すもので、温泉層としての価値が小さくなってきている」と判断し、現時点で掘さくを終了することになりました。このため、前工程で温泉脈をなしていると考えられた二百三十㍍地点のゆう出を行い、孔井を仕上げたものです。

現在、あふれ出る温泉は〝美利河のいで湯〟におとらぬほど湯量があり、温泉独特のにおいが漂っています。まだ湯質の分析調査が終りませんので効薬のほどはわかりませんが、どちらにせよ三十二度の温泉は利用価値があり、現在建設中の特別養護老人ホーム「豊寿園」に引湯するなど保養施設に役立つことでしょう。

冬期間のゴミ収集

ことしも残り少なくなりましたが、厳冬を迎える用意はいかがでしょうか。北部桧山衛生センターでは冬期間も全力をあげて、ゴミ、し尿の収集に努めますが、次のことにご協力ください。

▽十二月三十一日から一月五日まで休業させていただきますので、燃えるゴミ、燃えないゴミにわけ除雪のじゃまにならないところに置きましょう。

▽積雪とともにゴミ収集が困難になります。収集車のはいりやすい場所に集積するか、収集車巡回時に出してください。

▽燃えないゴミの収集日は、明年一月まで月一回の運行です。

今金市街

（国鉄線路より）

北側＝第二週の水曜日のみ

南側＝第三週の木曜日のみ

種川、花石、美利河地区

第三週の金曜日のみ

▽除雪道路以外は、収集車の巡回が不可能ですので近くの集積所に出してください。

税金のもどる人

昭和四十九年分の所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までとなっています。

しかし、税金の還付を受けるための確定申告は、一月一日から受け付けていますので、なるべく早めに申告してください。

▽確定申告で税金がもどる人

源泉徴収された税金や、予定納税をした税金が納めすぎになっている人は、確定申告をして税金の還付を受けることが出来ます。

特に、次のような人は、税金が納めすぎになっていないかどうかを確かめてください。

❶ 四十九年中の所得が少ない人で利子や配当、原稿料などの収入がある人。

❷ サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人

❸ サラリーマンで、年の中途で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人

❹ 予定納税をしている人で、災害を受けたり営業不振だったりして所得が著しく減り、確定申告の必要がなくなった人

飲酒運転を絶滅しよう

運転する人には酒を飲ませない

冬の交通事故防止



みんなの地道な創作活動を披露

郷土の文化祭



狩場太鼓に負けん気のチビッコ太鼓

第四回桧山管内郷土芸術祭は、十一月十五日から二日間、上の国町で開かれましたが、本町からは文芸作品十八点とマミーコーラスのおかあさん三十四名が参加して郷土の芸能の粋をみせました。

また、町文化祭の文芸展示会は、十一月二十三日から三日間町民センターで行われました。絵画、写真、書道、フラワー約百点が展示され、訪れた人々の目を楽しませてくれました。

最終日は芸能発表があり、チビッ子太鼓、民謡、詩吟、マミーコーラス、狩場太鼓が参加、会場からのかけ声もあって、舞台ではいっそう熱演がくり広げられ、約二百五十人の観衆から盛んな拍手を浴びました。

労作ぞろいの文芸展示会



くらしのメモ

水道の凍結に注意

ことしも冷えこみがきびしくなりました。お宅の水道は凍ることがありませんか。例年冬になると多くの修理申し込みがありますがほとんどが不注意による凍結です。

お出かけのとき、おやすみ前には、戸じまりや火気点検とともに必ず水道の水抜きをしましょう。

▽水抜きのしかた

蛇口コックをいっぱいに開き、水が白くあわだって勢いよく出たらハンドルをしっかり閉めます。

▽凍ったとき

蛇口から床面までの管にぞうきんかタオルを巻き、ヤカンで熱湯をかけ十五分ぐらいそのままにしておくと水が出ます。いくら熱湯をかけても水が出ないときは、蛇口を無理に回したりしないで、そのままの状態にして役場水道室か町の認可を受けた次の給水工事指定店にご連絡してください。

▼多田鉄工所　②—〇一〇八

▼光生電気商会　②—〇一五五

▼北村ポンプ店　②—〇五五二

▽故障の見分け方

ハンドルを閉めても水が止まらない、どこかでシューと音がしている。また、ハンドルが重くなったときは故障です。

水道凍結修理料金表

区分＼時間	30分	1時間	1時間30分	2時間
電気	1,200円	1,800円	3,000円	3,500円
蒸気	800	1,100	1,600	2,000
湯	500	1,000	1,200	1,500

資材を取り替えたときは実費加算。

おしらせ



■農委事務局は町民センターに

結婚相談所の開設により役場2階に事務局がありました農業委員会が町民センターに移りました。

■工業統計調査に協力を

ことしも12月31日現在で工業統計調査が実施されます。

この調査は、製造業に属するすべての事業所を対象に調査し、その実態をはあくして生産活動に関する基礎資料とするものです。

調査員が対象事業所を訪問しますのでご協力ねがいます。

■自衛官を募集しています

防衛庁では、陸・海・空の自衛官を募集しております。

▷資格　18歳以上25歳未満の男女

▷待遇　初任給58,000円、賞与年3回(5.2カ月分) 冬期間（11月～3月）寒冷地手当支給のほか衣食住が無料給与されます。

▷身分　特別職国家公務員

▷進学を希望する場合、定時制高校、大学2部、その他の学校へ通学、また通信教育の受講が可能です。

▷入隊は毎月おおむね2回（陸の場合は函館部隊に入隊）です。ただし、女子は年4回です。

▷志願の申し込み問い合せは役場町民課、自衛隊今金募集事務所（②0258）で毎日受付けていますので気軽にご相談下さい。

■役場、国保病院の年末年始休み

年末年始の役場事務は、12月31日から1月5日まで休ませていただきます。何かとご不便でしょうが、よろしくお願いします。

また、国保病院は次のようになっています。

12月30日　午後から休診

12月31日～1月3日　全　休

1月4日・6日　午後から休診

1月7日から平常どおり

みんなの選挙（2）

年末年始の事前運動に注意

年末年始が近づきました。

明年四月には統一地方選挙が予定されていますが、この時期を私たち有権者の心がけで、事前運動を追放し、きれいにすごしたいものです。

公職選挙法において、選挙運動は、選挙の期日が告示され立候補の届け出が終ってからでなければできないことになっており、それ以前に行う運動、すなわち事前運動を禁止しています。

この禁止の趣旨は、選挙運動の開始の時期を定めることによって各候補者の運動のスタートをできるだけ同時に行なわせ、無用の競争を避けることにそのねらいがあるとされています。

いっさいの運動ができません

したがって、買収や戸別訪問のように選挙運動期間中も禁止されている行為はもちろんのこと、個々面接とか、電話による選挙運動など選挙運動期間中ならできる行為であっても、届け出前に行なえばいっさい事前運動とみなされます。

年末年始は、当然届け出前ですので、私たち有権者はとくに注意したいものです。

一般的に政党の公認を求める行為や推薦会の開催などの立候補準備行為、選挙運動費用の調達や運動員の内交渉などの選挙運動準備行為、政治団体が行う政治活動、年賀などの社会的な行為を、通常の時期、通常の内容で行われた場合、事前運動でないと考えられています。

しかし、やり方によっては違反になるおそれがあります。

たとえば、講演会の開催告知ポスターや看板を使用することは差し支えありませんが、そのポスター・看板に「××党公認△△地区何某」などと記載したり、講演会開催の日時、場所が記載されてない場合などは違反になります。

また、ポスター・看板の掲示の枚数、区域などから考えて、それが講演会などの告知方法に名をかりて立候補予定者の氏名の宣伝方法であると認められれば違反になります。



■電電公社のハシゴ車が活躍

十一月二十九日八幡町の橘アパートの火事は、二階からの出火で煙も炎々。一大事とばかりに駆けつけた電報電話局のハシゴ車で消火活動も大だすかり心配していたやじ馬も機動力に安心した一幕。みなさん火の元にご用心！

住民の動態

人口	10,234(−10)
男	5,057(＋4)
女	5,177(−14)
世帯	2,696(＋3)

（10月31日現在の住民基本台帳人口）

☒たんじょうおめでとう

秋田　美幸（春夫　二女）栄町
斎藤　邦子（照明　長女）栄町
田中はるみ（秀雄　長女）神丘
佐藤　貴弘（弘一　長男）鈴金
小池　俊（勝利　三男）南町
西　信子（昭二　二女）美利河
伊藤三津志（秀一　長男）金原
蓑島　隆伸（満雄　長男）大和町
村井佳奈子（民男　長女）御影
中野　智己（秀勝　四女）八東
古谷　哲男（新一　長男）緑町
山形　謙次＝井上　竹子　末広町
熊沢　哲夫＝前出　恵美　南栄町

◆おくやみもうしあげます

狭間　テル　七十六歳　八幡町
犬塚　良平　八十四歳　末広町
今野　直枝　八十三歳　住吉
嶋田　里よ　八十三歳　花石
形部　ワサ　九十三歳　鈴岡
遠藤重太郎　七十二歳　昭和町
古谷　哲男（新一　長男）緑町
河村　ミ子　七十二歳　八幡町

（十月分）

☒いつまでもしあわせに

広報トピックス



■幼稚園からかわいい訪問者

〝町のため毎日のお仕事、ごくろうさまです〟と今金幼稚園の園児たちが十一月二十二日に役場を訪れ、町長に花束をプレゼントしました。

「勤労感謝の日」にちなみ、このかわいい訪問者に助役もにっこり。みなさんもかぜをひかないよう元気でとなごやかな交歓のひとときでした。

発行　北海道今金町役場　総務企画課　印刷　長門出版社　49・12・20